

日本植物分類学会第 19 回大会 (岐阜大学柳戸キャンパス)

日程および大会会場の概要

2月29日(土)

14:00-16:00 編集委員会 (応用生物科学部棟 2階 21講義室)
16:00-18:00 評議員会 (応用生物科学部棟 2階 22講義室)

3月1日(日)

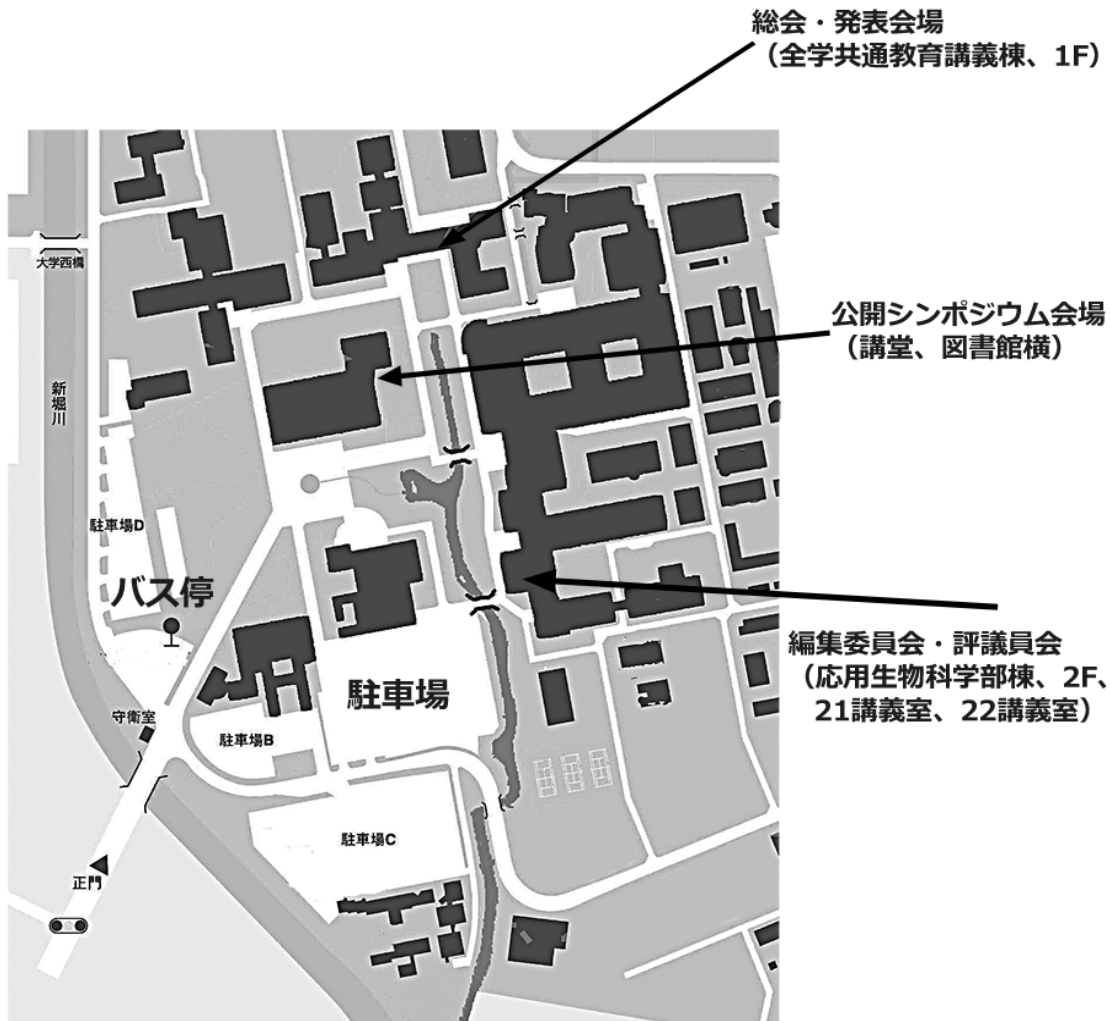
08:15- 大会受付 (大会会場:全学共通教育講義棟)
08:45-11:44 口頭発表(口頭発表賞エントリー者)
13:00-16:30 公開シンポジウム (講堂)
17:00-18:30 ポスター賞審査(ポスター発表賞エントリー者:掲示のみでOK)

3月2日(月)

08:30-10:06 口頭発表(一般、口頭発表賞エントリー者)
10:15-12:15 ポスター発表(奇数 10:15-11:15、偶数 11:15-12:15)
13:15-14:15 総会・学会賞授与式
14:30-16:15 受賞記念講演(植物分類学会賞、若手奨励賞)
18:00-21:00 懇親会 (ホテルグランヴェール岐山)

3月3日(火)

09:00-12:20 口頭発表(一般)
13:30-14:54 口頭発表(一般)



岐阜大学 柳戸キャンパス (〒501-1193 岐阜市柳戸1-1)

【総会、発表会場】全学共通教育講義棟1階

【公開シンポジウム会場・シンポ関連展示会】講堂・図書館2階エントランスホール

【編集委員会・評議員会・】応用生物科学部棟2階、21講義室、22講義室

発表の要領

●口頭発表

発表時間は、講演 10 分、質疑応答 2 分の計 12 分です。発表には液晶プロジェクターを使用しますが、発表用パソコンは各自でご用意ください。Apple 製品等、特殊な接続ケーブルが必要な場合は、変換コネクタ等を各自でご用意ください。パワーポイント等のスライド作成にあたっては、色覚バリアフリープレゼンテーション法に関するサイト <http://cudo.jp/cbf/> を是非ご一読ください。

●ポスター発表

ポスター用ボード貼り付け可能範囲は、縦 170cm×横 100cm です。貼り付け用の画鋏などは、大会実行委員会で用意いたします。ポスターは、3 月 1 日（日）13 時までに貼り付けし、3 月 3 日（火）12 時までに撤去してください。

口頭発表時間割詳細

(*発表者, *発表賞エントリー, ▼求職中)

3 月 1 日（日）全学共通教育講義棟 多目的ホール

【座長 村上哲明 8:45~10:09】

- 8:45~8:57 O-01* **MIG-seq データと葉緑体系統樹との比較によるパイモ属コパイモ節（ユリ科）の遺伝的多様性の探究** 五島美穂^{*1}・鳴橋直弘²・林一彦³・高山浩司¹・田村実¹・布施静香¹ (1:京都大・院・理・植物, 2:富山大, 3:大阪学院大)
- 8:57~9:09 O-02* **日本産ヤブラン属（クサスギカズラ科）の遺伝的多様性と種認識** 新宅和憲^{*1}・布施静香¹・高山浩司¹・田村実¹ (1:京都大・院・理・植物)
- 9:09~9:21 O-03* **水生植物トリゲモとオオトリゲモの種分化と集団分化：MIG-seq 法及び系統培養株を用いた検討** 緑川昭太郎^{*1}・岩崎貴也²・加藤将³・陶山佳久⁴・松尾歩⁴・志賀隆^{1,3} (1:新潟大・院・自然科学, 2:神奈川大・理, 3:新潟大・教育, 4:東北大・農)
- 9:21~9:33 O-04* **日本におけるスゲ属 2 節の種多様性形成過程の解明** 長澤耕樹¹・瀬戸口浩彰¹・牧雅之²・沢和浩³・堀江健二⁴・永野惇⁵・陶山佳久⁶・松尾歩⁶・綱本良啓⁷・阪口翔太¹ (1:京大院・人環, 2:東北大・植物園, 3:天童市, 4:旭川市北邦野草園, 5:龍谷大・農, 6:東北大・農, 7:森林総研・東北)
- 9:33~9:45 O-05* **日本産タマツリスゲ節の分子系統解析** 高橋晃太郎^{*1}・織田二郎²・布施静香¹・田村実¹ (1:京都大・院・理・植物, 2:香芝市関谷北 5-5-21)
- 9:45~9:57 O-06* **ツクサ科ツクサ亜科の新しい分類体系** 李忠建^{*1}・布施静香¹・Manop POOPATH²・田村実¹ (1:京大・院・理・植物, 2:Forest Herbarium, Bangkok)
- 9:57~10:09 O-07* **Flexible ddRAD-seq 法を用いた国内外における栽培バナナの分子系統解析** 田中啓介^{*1}・小松かおり²・佐藤靖明³・Mintah Lemuel Ohemeng⁴・小谷真吾⁵・北西功一⁶・四方篤⁷・足達太郎⁸ (1:東京農業大学生物資源ゲノム解析センター, 2:北海学園大学人文学部, 3:大阪産業大学デザイン工学部, 4:Forest and Horticultural Crops Research Centre, University of Ghana, 5:千葉大学文学部, 6:山口大学国際総合科学部, 7:京都大学アフリカ地域研究資料センター, 8:東京農業大学国際食料情報学部)
- 10:09~10:20 -----休憩-----
- 【座長 藤井伸二 10:20~11:44】
- 10:20~10:32 O-08* **日本列島において多様化した広義ダイモンジソウの系統進化** 孫田佳奈^{*1}・山本将也²・高橋大樹¹・永野惇³・瀬戸口浩彰¹ (1:京都大・院・人環, 2:兵庫教育大, 3:龍谷大・農)
- 10:32~10:44 O-09* **後氷期の気候温暖化がゼンテイカ群の末端集団動態の決定的要因である** 増田和俊^{*1}・瀬戸口浩彰²・長澤耕樹²・沢和浩³・丹後亜興⁴・坪井勇人⁵・福本繁⁶・堀江健二⁷・石原正恵⁸・阪口翔太² (1:京大・総人, 2:京大院・人環, 3:天童市, 4:隠岐郡海士町, 5:白馬五竜高山植物園, 6:ABC プロジェクト, 7:旭川市北邦野草園, 8:京大・フィールド研)
- 10:44~10:56 O-10* **スカシユリ類(ユリ科ユリ属)の系統と自然雑種** 渡邊誠太^{*1}・林一彦²・荒川克郎³・布施静香¹・田村実¹ (1:京大・院・理・植, 2:大阪学院大, 3:荒川リリファーム)
- 10:56~11:08 O-11* **ゲノムデータが示す汎熱帯海流散布植物ナガミハマナタマメの遺伝的分化** 今井亮介^{*1}・梶田結衣¹・山本崇²・高山浩司³・梶田忠¹ (1:琉大・熱生研・西表, 2:多摩大附属聖ヶ丘中高, 3:京都大・院・理・植物)

- 11:08~11:20 O-12* マンネングサ属種群の小笠原諸島における海洋島進化プロセス 伊東拓朗^{▼*1} (京大・院・農)・後藤雅文²・中野秀人²・馬場隆士³・横田昌嗣⁴・國府方吾郎⁵ (1:京大・院・農, 2:東京都小笠原支庁, 3:農研機構・果樹茶部門, 4:琉大・理・海洋自然, 5:科博・植物)
- 11:20~11:32 O-13* 生態的多様化を遂げた小笠原諸島固有トペラ属4種の単系統性の検証 川喜多遙菜^{*1}・阪口翔太¹・瀬戸口浩彰¹ (1:京大・院・人環)
- 11:32~11:44 O-14* 幻のシダ・イトシシラン (*Haplopteteris mediosora*, イノモトソウ科) の50年ぶりの独立配偶体での再発見 米岡克啓^{*1}・酒井絵理佳¹・岩切彩夏¹・堀清鷹²・村上哲明¹ (1:首都大・牧野, 2:高知県立牧野植物園)
- 11:44~13:00 -----**昼食**-----
- 13:00~16:30 **公開シンポジウム**
「植物誌の科学：身近な植物から世界の植物まで網羅する挑戦～岐阜県植物誌から植物の世界を見る～」
- 13:00~13:10 森脇久隆 (岐阜大学長) 主催者挨拶
- 13:10~13:20 川窪伸光 (岐阜大学) 趣旨説明
- 13:20~13:50 矢原徹一 (九州大学) 「植物誌調査の新しい方法：九大新キャンパスでの全種調査から屋久島へ、そして東南アジアへ」
- 13:50~14:20 藤井伸二 (人間環境大学) 「なぜ身近な植物が絶滅するのか？：標本が語る過去と今」
- 14:20~14:30 -----**休憩**-----
- 14:30~15:00 高橋弘 (岐阜大学名誉教授) 「岐阜県植物誌完成までの道のりと岐阜県に特徴的な植物」
- 15:00~15:30 福岡義洋 (名古屋市立楠西小学校) 「岐阜県植物誌はプロとアマが蓄積した植物標本によって完成した」
- 15:30~16:00 須山知香 (岐阜大学) 「地方大学ならではの植物標本庫生残り戦略」
- 16:00~16:30 総合討論 (オーガナイザー 川窪伸光・須山知香)
- 17:00~18:30 **ポスター賞審査**

3月2日(月) 全学共通教育講義棟 多目的ホール

【座長 布施静香 8:30~10:06】

- 8:30~8:42 O-43 秋田県米代川流域 舞鶴天南星物語その後 堀井雄治郎*
- 8:42~8:54 O-44 高山植物ミヤマタネツケバナ *Cardamine nipponica* の種内系統の適応進化に関わる遺伝的基盤の探索 池田啓^{*1} (1:岡山大・植物研)
- 8:54~9:06 O-15* 北海道絶滅危惧植物の極東ロシアとの比較による固有性の検証と、遺伝的保全単位の解明—レブンソウ・フタナミソウ・キリギシソウについて— 土屋さくら^{*1}・田村紗彩²・福田知子³・Alexander A. Taran⁴・Svetlana I. Chabanenko⁴・Vyacheslav Yu. Barkalov⁵・Olga A. Chernyagina⁶・Ekaterina A. Petrunenko⁷・Elena A. Marchuk⁷・Pavel V. Krestov⁷・Svetlana N. Bondarchuk⁸・村井良徳⁹・西川洋子¹⁰・島村崇志¹⁰・松尾歩¹¹・陶山佳久¹¹・佐藤 謙¹²・富士田裕子¹³・中村剛¹³ (1:北海道大・院・農, 2:自然研, 3:三重大・教養教育機構, 4:サハリン植物園, 5:ウラジオストク生物学土壌学研究所, 6:太平洋地理学研究所カムチャッカ支部, 7:ウラジオストク植物園, 8:シホテアリニ州保護区, 9:科博・植物, 10:道総研・環境科学研究センター, 11:東北大・農, 12:北海道大・総合博物館, 13:北海道大・北方圏・植物園)
- 9:06~9:18 O-16* 中部山岳における広義エゾフウロの refugia within refugia は複数回移入によって形成された 倉田正観^{▼*1}・阪口翔太²・廣田峻³・陶山佳久³・西田佐知子⁴・伊藤元己⁵ (1:東大・院・総合文化, 2:京大・院・人環, 3:東北大・農, 4:名大・博, 5:東大・院・総合文化)
- 9:18~9:30 O-17* 襲撃紀要素3種を用いた比較分子系統地理学 竹下(村山)香織^{*1}・渡邊幹男²・満行知花³・松尾歩⁴・岩崎貴也⁵・陶山佳久⁴・藤井紀行⁶ (1:熊本大・院・自然科学, 2:愛教大・生物, 3:高知大・理・生物, 4:東北大・農, 5:神奈川大・理・生物, 6:熊本大・院・先端科学)
- 9:30~9:42 O-18* *Erioscyphella* 属 (ピョウタケ目シロヒナノチャワンタケ科) 菌類の分類学的研究 栃原行人^{*1}・細矢剛² (1:東大・理・生物科学, 2:科博・植物)
- 9:42~9:54 O-19* 日本のシダ植物多様性の多次元解析 新田ジョエル^{▼*1}・海老原² (1:スミソニアン・植物, 2:科博・植物)
- 9:54~10:06 O-20* Is a fate of allopolyploid predetermined? : an exploration of ecological determinants for establishment of allopolyploid in ferns Tao Fujiwara^{*1} (1:Xishuangbanna Tropical Botanical Garden, CAS)
- 10:06~10:15 -----**休憩**-----
- 10:15~11:15 **ポスター発表 奇数**
- 11:15~12:15 **ポスター発表 偶数**
- 12:15~13:15 -----**昼食**-----

- 13:15~14:15 総会・学会賞授与式
 14:15~14:30 -----休憩-----
 14:30~16:15 受賞講演
 14:30~14:55 植物分類学会賞：綿野泰行「分子マーカーを用いた植物の小進化・種分化機構の解明」
 14:55~15:20 植物分類学会賞：高橋 弘「被子植物の系統分類学的研究ならびに岐阜県の植物相の解明と植物誌の刊行」
 15:30~15:45 若手奨励賞：José Said Gutiérrez-Ortega「Evolutionary history of the Neotropical cycad genus *Dioon* (Zamiaceae)」
 15:45~16:00 若手奨励賞：堀 清鷹「シダ植物の無配生殖種における網状進化の解明と分類学的整理」
 16:00~16:15 若手奨励賞：山本将也「日本固有のサクラソウ属植物における種分化と保全の研究」
- 18:00~21:00 懇親会（ホテルグランヴェール岐山、岐阜市柳ヶ瀬通 6-14、058-263-7111）

3月3日（火）全学共通教育講義棟 多目的ホール

【座長 海老原淳 9:00~10:00】

- 9:00~9:12 O-21 中国, 東チャオシー川における水草の系統的群集構造に対する水質汚染の影響 遠山弘法
 ▼*1 (1:国環研・生物C)
 9:12~9:24 O-22 東日本大震災海岸防災林再生事業地の植物多様性 曲渕詩織¹・山ノ内崇志²・黒沢高秀^{*2}
 (1:福島大・院・共生システム理工/(株)水環境プランニング, 2:福島大・共生システム理工)
 9:24~9:36 O-23 ミャンマーにおける植物多様性インベントリーと植物誌に向けた基盤構築 田中伸幸^{*1}・
 Mu Mu Aung²・田金秀一郎³・田中法生¹・秋山忍¹・遠山弘法⁴・永益英敏⁵・内貴章世⁶・東馬哲雄⁷・
 邑田仁⁸・Thaung Naing Oo² (1:科博・植物, 2:FRI, 3:鹿大・博物館, 4:国立環境研, 5:京大・博物館, 6:
 琉大・熱生研, 7:岡理大・自然FC, 8:東大・植物園)
 9:36~9:48 O-24 ラオス南部・Bolaven 台地における植物多様性インベントリー 田金秀一郎▼*1・Phetlasy
 Souladeth²・Dueanta Kongxaysavath²・陶山佳久³・田中伸幸⁴・永濱藍⁵・鈴木英治⁶ (1:鹿大・博物館, 2:
 ラオス国立大・森林, 3:東北大・農, 4:科博・植物, 5:九大・シス生, 6:鹿大・島嶼研)
 9:48~10:00 O-25 Korea's ABS (Access and Benefit Sharing) Policy Trends and Notes for International Joint
 Research on Plant Taxonomy パクチャンホ*1 (1:Genetic Resources Information Center, NIBR, Korea)

10:00~10:10 -----休憩-----

【座長 遠山弘法 10:10~11:10】

- 10:10~10:22 O-26 九大の植物関連資料と研究史研究—金平亮三を中心として— 三島美佐子*1・中島弘二
²・藤岡健太郎³ (1:九大・博物館, 2:金沢大・人間科学, 3:九大・文書館)
 10:22~10:34 O-27 富山県氷見市小境海岸産ウミクサ類の開花フェノロジー 東義詔*1・川住清貴¹・早瀬裕
 也¹・志内利明¹・川窪伸光²・中田政司¹ (1:富山県中央植物園, 2:岐阜大・応用生物科学部)
 10:34~10:46 O-28 萼裂片長の異なるカンアオイ属の近縁種 2 種の繁殖生態の比較 高橋大樹▼*1・寺峰孜
²・阪口翔太¹・瀬戸口浩彰¹ (1:京大・院・人環, 2:高知県高知市)
 10:46~10:58 O-29 ゲノムワイド SNP データを用いた系統解析から明らかになるテンナンショウ属マムシ
 グサ節の多様化と送粉様式の進化 柿嶋聡▼*1・松本哲也²・大野順一³・星山耕一³・大西憲太郎⁴・伊
 東拓朗⁵・常木静河⁶・芹沢俊介⁶・邑田仁⁷・奥山雄大⁸ (1:科博・分子セ, 2:岡山大学・院・環境生命, 3:
 静岡県, 4:愛媛県, 5:京大・院・農, 6:愛教大・生物, 7:東大・院・理・植物園, 8:科博・植物園)
 10:58~11:10 O-30 秋田, 岩手, 宮城で確認したミセンアオスゲの特徴を持つスゲ 沼宮内信之*1・大西亘
²・森俊・高野祐晃 (1:日林協・東北, 2:神奈川県立 生命の星・地球博物館)

11:10~11:20 -----休憩-----

【座長 西田佐知子 11:20~12:20】

- 11:20~11:32 O-31 トウゲシバに内生する糸状菌の種多様性とアルカロイド産生菌種の分類学的検討 広
 瀬大*1・石内勘一郎²・常盤俊之¹・姜文平³ (1:日本大・薬, 2:名古屋大・薬, 3:中国医薬大学・薬)
 11:32~11:44 O-32 千葉県新産の緑藻ボルボックス属について 野崎久義*1・佐野郷美²・手塚幸夫³・大藪
 健⁴ (1:東京大・理・生物, 2:東邦大・理, 3:房総野生生物研究所, 4:夷隅郡市自然を守る会)
 11:44~11:56 O-33 RNA シーケンスデータを用いた緑藻クロロモナス系統群の分子系統解析 松崎令▼*1・
 鈴木重勝²・山口晴代²・河地正伸²・野崎久義³・鈴木石根¹ (1:筑波大・生命環境, 2:国立環境研究所,
 3:東大・理・生物)

- 11:56~12:08 O-34 植物標本を用いたハエ類によるラン科果実食害実態の解明 山下由美^{*1,2}・辻田有紀³・徳田誠³・黒沢高秀⁴・遊川知久¹ (1:国立科博・筑波実験植物園, 2:福島大・院・共生システム理工, 3:佐賀大・農, 4:福島大・共生システム理工)
- 12:08~12:20 O-35 試してわかった, 植物分類学でのデータペーパー出版時の課題 海老原 淳^{*} (科博・植物)
- 12:20~13:30 -----昼食-----
- 【座長 三島美佐子 13:30~14:54】
- 13:30~13:42 O-36 繁殖干渉について雑種の語ること 西田佐知子^{*1}・内貴章世²・高倉耕一³・西田隆義³ (1:名大・博, 2:琉大・熱生研, 3:滋賀県大・環境科学)
- 13:42~13:54 O-37 ラン科以外の種子植物から初めて発見された部分的菌従属栄養植物のアルビノ個体 首藤光太郎^{*1}・田島裕子²・松林順³・陀安一郎⁴・末次健司⁵ (1:北海道大・総合博物館, 2:北海道札幌市, 3:海洋研究開発機構・生物地球化学プログラム, 4:総合地球環境学研究所・研究基盤国際センター, 5:神戸大・理)
- 13:54~14:06 O-38 日本産キイチゴの分子系統解析 菊地賢^{*1}・三村真紀子²・鈴木和次郎³ (1:森林総合研究所, 2:岡山大学・理・生物, 3:只見町ブナセンター)
- 14:06~14:18 O-39 満鮮要素植物ツチグリのMIG-seq解析を用いた分子系統地理学的解析 小島彪¹・仁木教陽¹・平良玲央奈¹・竹下(村山)香織²・陶山佳久³・松尾歩³・佐藤光彦³・副島顕子⁴・岩崎貴也⁵・池田啓⁶・藤井紀行^{4*} (1:熊本大・理・生物, 2:熊本大・院・自然科学, 3:東北大・農, 4:熊本大・院・先端科学, 5:神奈川大・理・生物, 6:岡山大・植物資源)
- 14:18~14:30 O-40 ハクサンオオバコとオオバコの遺伝的分化と交流について 石川直子^{▼*1}・阪口翔太²・支倉千賀子³・Shipunov Alexey⁴・塚谷裕一⁵・池田博⁶・伊藤元己¹ (1:東大・総合文化, 2:京大・人環, 3:東京農大・農, 4:京大・博・Minot State Univ., 5:東大・院・理, 6:東大・博)
- 14:30~14:42 O-41 千島列島周辺域におけるチシマイワブキ属 *Rotundifoliae* 節植物(ユキノシタ科)のcpDNAに基づく遺伝構造 福田知子^{*1}・チェルニャギナ O.A.²・バルカロフ V.Yu.³・タラン A.A.⁴・ヤクーポフ V.V.³・マルチュク E.A.⁵・リンニク E.V.⁶・石川直子⁷・玉木一郎⁸ (1:三重大・教養, 2:太平洋地理学研, 3:極東多様性センター, 4:サハリン植物園, 5:ウラジオストク植物園, 6:国後自然保護区, 7:東京大総合文化, 8:岐阜森林アカデミー)
- 14:42~14:54 O-42 アキノキリンソウの平行的な土壌適応に関わる隔離遺伝子群の進化 阪口翔太^{*1}・堀江健二²・石川直子³・重信秀治⁴・山口勝司⁴・長谷部光泰⁴・永野惇⁵・瀬戸口浩彰¹・久保田涉誠³・倉島治³・牧雅之⁶・木村拓真⁷・喜屋武隆太⁷・伊藤元己³ (1:京大・人環, 2:旭川市北邦野草園, 3:東大・総合文化, 4:基生研, 5:龍谷大・農, 6:東北大・植物園, 7:東北大・生命科学)

ポスター発表一覧

(*発表者, *発表賞エントリー, ▼求職中)

3月2日(月) 全学共通教育講義棟 アクティブ・ラーニング教室 (1A 教室、1B 教室)
10:15~12:15 (奇数コアタイム 10:15~11:15 / 偶数コアタイム 11:15~12:15)

- P-01 兵庫県のヤマラッキョウ類について 藤井俊夫^{*1} (1:人と自然博)
- P-02 島根県出雲市で発見したヌマトラノオの三倍体 三浦憲人^{*1} (1:(公財) ホシザキグリーン財団)
- P-03^{*} 生態ニッチモデルを用いた西表島における維管束植物の種多様性の分布パターンとその環境要因 設楽拓人^{*1}・遠山弘法²・指村奈穂子³・山本武能¹・古本良⁴・石垣圭一¹・井村信弥¹・内貴章世¹ (1:琉球大・熱生研, 2:国立環境研究所, 3:日本自然環境専門学校, 4:林育セ)
- P-04 日本産ニラバラシ(ラン科)の学名について 早川宗志^{*1} (1:ふじみュー)
- P-05 コケ植物外来種リストの作成を目指した文献調査と各種の評価 片桐知之^{*1}・井上侑哉^{1,2} (1:服部植物研究所, 2:広島大・院・統合生命)
- P-06^{*} テンナンシヨウ属5種の共存に対するキノコバエ類の種特異的訪花の寄与 松本哲也^{▼*1}・廣部宗¹・末吉昌宏²・宮崎祐子¹ (1:岡山大・院・環境生命, 2:森林総研)
- P-07^{*} MIG-seq解析を用いた草原性植物種シロスミレの分布変遷過程 山本隆聖^{*1}・藤井紀行²・陶山佳久³・松尾歩³・いがりまさし⁴・副島顕子² (1:熊本大・院・自然科学, 2:熊本大・院・先端科学, 3:東北大・農, 4:植物写真家)

- P-08 岐阜県で見られるコバナ型フデリンドウの特徴 上野勝典^{*1}・上野由貴枝¹・山本将也² (1:長野植研, 2:兵庫教育大)
- P-09^{*} カヤツリグサ科植物ヒメカンガレイとホタルイの推定雑種について 鳥丸郁布^{*1}・矢野興一¹ (1:岡山理大・生物地球)
- P-10 地表徘徊性昆虫がハマエンドウの発芽に与える影響 大槻達郎^{*1} (1:琵琶湖博物館)
- P-11^{*} 染色体・DNA データに基づくヤリテンツキ(カヤツリグサ科)の分布変遷過程の解明 田村優希^{*1}・斎藤由紀子²・池田博³・鄭京淑⁴・任炯卓⁵・矢野興一¹ (1:岡山理大・院・生物地球, 2:琉球大・教育, 3:東大・博物館, 4:大韓民国・中源大, 5:大韓民国・全南大)
- P-12^{*} 日本産アイバゴケ属(アミバゴケ科, 苔類)の分類学的研究 天本匡宥^{*1}・西畑和輝²・井上侑哉^{2,3}・山口富美夫² (1:広大院・理, 2:広大院・統合生命, 3:服部植物研究所)
- P-13 絶滅危惧植物チヂビワザクラ *Primula reinii* var. *rhodotricha* の保全に向けた遺伝的多様性の解析 宮本佳奈^{*1}・山本将也²・倉田薫子¹ (1:横浜国立大・教育・理科, 2:兵庫教育大・院・生物)
- P-14 南アルプスのオニク属植物 菅原敬^{*1}・竹重聡² (1:首都大・院理・牧野標本館, 2:長野市)
- P-15 国内南限地における絶滅危惧種オオウメガサソウの遺伝的構造 伊藤彩乃^{*1}・糟谷大河²・庄司顕則³ (1:茨自博, 2:慶應大, 3:緑生研)
- P-16 南鳥島の菌類相と遠距離分散 保坂健太郎^{*1}・南京沃¹・糟谷大河² (1:科博・植物, 2:慶応大・生物)
- P-17 側所的に分布するアキノタムラソウとナツノタムラソウ(広義)の交雑 高野温子^{*1}・渡邊雄太²・西田佐知子² (1:兵庫県博, 2:名大・博)
- P-18 ヤマザクラとカスミザクラの葉の識別形質と雑種個体の推定 勝木俊雄^{*1} (1:森林総研)
- P-19^{*} モトマチハナワラビを含む日本産オオハナワラビ属の系統解析 石井壮佑^{*1}・綿野泰行²・佐橋紀男³ (1:千葉大・理・生物, 2:千葉大・院・理, 3:東邦大名誉教授)
- P-20 福島県植物誌改訂に向けた維管束植物チェックリストの作成 根本秀一^{*1,2}・黒沢高秀³・福島県植物研究会 (1:東京大・院・理・植物園, 2:福島大・院・理工, 3:福島大・理工)
- P-21^{*} イヌビワとその共生関係にあるイヌビワコバチの系統地理学的解析 崔芳テイ^{*1}・藤井伸二²・牧雅之³ (1:東北大・院・生命, 2:人間環境大・人間環境, 3:東北大・植物園)
- P-22 東北地方北部で発見したスミレ属(スミレ科)の新雑種:ナガハシスミレ×アイヌタチツボスミレ 武田眞一^{*1}・薄真知子²・根市益三³・横山潤² (1:岩手県盛岡市, 2:山形大・理・生物, 3:青森県八戸市)
- P-23^{*} 小笠原諸島固有寄生植物シマウツボの種内における宿主特異性の進化 西村明洋^{*1}・加藤英寿²・布施静香¹・田村実¹・高山浩司¹ (1:京都大・院・理・植物, 2:首都大・牧野標本館)
- P-24^{*} ベトナム南部の山地林におけるブナ科とクスノキ科の種多様性とフェノロジー 永濱藍^{*1}・田金秀一郎²・陶山佳久³・松尾歩³・廣田峻³・森塚絵津子⁴・Nguyen Van Ngoc⁵・Hoang Thi Binh⁵・Meng Zhang⁶・永益英敏⁷・内貴章世⁸・遠山弘法⁹・矢原徹一⁶ (1:九大・シス生, 2:鹿大・博物館, 3:東北大・農, 4:九大・比文, 5:ベトナム・ダラット大学, 6:九大・理, 7:京大・博物館, 8:琉大・熱生研, 9:国環研)
- P-25^{*} きわめて多様なダイモンジソウ(広義)は複数の分類群を含むのか—分子系統地理学的解析による種内遺伝的分化の実態の解明— 白石大晴^{*1}・藤井伸二²・牧雅之³ (1:東北大・院・生命, 2:人間環境大・人間環境, 3:東北大・植物園)
- P-26 愛知県碧南市堀川に侵入したスパルティナ(*Spartina*)の再同定 花井隆晃^{*1,2}・瀧崎吉伸^{2,3}・玉置雅紀⁴・前原裕⁵・加藤淳太郎⁶・早坂大亮⁷・松田竜也⁸・山田勝雅⁸・芹沢俊介⁹ (1:テクノ中部, 2:JNPS, 3:豊橋市立高豊中, 4:国環研・福島支部, 5:日本工営, 6:愛教大・生物, 7:近畿大・農, 8:熊本大・水循環セ, 9:愛知みどりの会)
- P-27 日本・韓国から発見されたコメツツジ類の新種・新変種 渡辺洋一^{*1}・南谷忠志²・Sang-Hun Oh³・永野惇⁴・阿部晴恵⁵・遊川知久⁶ (1:千葉大・院・園芸, 2:宮崎県, 3:Daejeon University, 4:龍谷大・農, 5:新潟大・農, 6:国立科博・植物園)
- P-28^{*} 満鮮要素オカオグルマの系統地理学的研究 坂場友香^{*1}・陶山佳久²・松尾歩²・池田啓³・藤井紀行⁴・藤井伸二⁵・副島顕子⁴ (1:熊本大・理・理, 2:東北大・農, 3:岡山大・植物研, 4:熊本大・院・先端科学, 5:人間環境大・環境科学)
- P-29 アジサイ類の系統間における自然交雑発生状況の ITS 配列に基づく解析 上町達也^{*1}・近藤優真¹・青地慧¹・岩澤弘樹¹・樹下真人¹・千頭航¹・林佑里子¹・東條夏芽¹ (1:滋賀県大・環境)
- P-30 ミズヒキの葉に出現する斑紋の形成機構 後藤良祐^{*1}・倉田薫子² (1:横国大・院・教育, 2:横国大・教育・理科)
- P-31 日本産雑種性タンポポにおける在来種との戻し交雑の有無の検証 山口翔輝^{*1} (1:千葉大・院・融合理工学府)

- P-32 **広域分布種キキョウ科ツリガネニンジンの進化要因の解明：伊豆諸島における形態変異と訪花昆虫相** 岡崎純子^{*1}・長谷川昌弘²・阪口奨¹・鳥山航平¹・阿部晴恵³・鈴木浩司⁴ (1:大阪教育大, 2:大阪自然史博, 3:新潟大, 4:富山県立)
- P-33 **スズダケ (イネ科タケ亜科) の開花周期推定** 支倉千賀子^{*1}・黒崎史平²・池田博³ (1:東京農大・農, 2:兵庫県博, 3:東大・博)
- P-34^{*} **接合藻類アオミドロ属の日本新産種における細胞間隔壁の特徴と系統的位置** 高野智之^{*1}・野崎久義²・坂山英俊³ (1:神戸大・院・理, 2:東京大・院・理・生物科学, 3:神戸大・院・理)
- P-35 **和歌山県におけるエダウチホングウシダの形態比較** 梶原秀高^{1*}・西野貴子² (1:大阪自然史博外来研, 2:大阪府大・院・理)
- P-36 **クモキリソウ属クモキリソウ節の進化に伴う菌根菌の変化** 堤千絵^{*1}・平山裕美子¹・細矢剛¹・加藤雅啓¹・遊川知久¹ (1:国立科博・植物)
- P-37 **イシバイゴケ (センボンゴケ科, セン類) の新産地と分類学的帰属** 井上侑哉^{▼*1,2}・坪田博美¹・山口富美夫¹ (1:広大院・統合生命, 2:服部研)
- P-38 **広島県植物誌の今後—地方植物誌を継続させる上での課題—** 坪田博美^{*1}・井上侑哉^{2,3}・山口富美夫² (1:広島大・院・統合生命・宮島, 2:広島大・院・統合生命, 3:服部植物研究所)
- P-39 **木曾川河川敷に生育する溪流型ニガナの分類学的研究** 神野百香^{*1}・中村公美¹・須山知香¹・中川さやか²・伊藤元己³・陶山佳久⁴・松尾歩⁴・高橋弘⁵・植田邦彦⁵・吉田國二⁶ (1:岐阜大・教育・理科, 2:京都大・農学, 3:東京大学・総合文化研究, 4:東北大・農, 5:岐阜大・教育, 6:名古屋市)
- P-40^{*} **愛知県清須市におけるカワヂシャの訪花者とその生活史** 太田岬^{*1}・芹沢俊介²・常木静河¹ (1:愛教大・生物, 2:愛知みどりの会)
- P-41 **マチン科ホウライカズラ属の系統分類的研究 (予報)** 内貴章世^{*1}・天野正晴²・阿部篤志²・東馬哲雄³ (1:琉球大・熱生研, 2:沖縄美ら島財団, 3:岡理大・自然 FC)
- P-42^{*} **超苦鉄質土壌内外におけるアキノキリンソウ(キク科)の Mg²⁺イオン輸送体遺伝子変異** 三木綾乃^{*1} (京大・人環)・瀬戸口浩彰¹・堀江健二²・石川直子³・伊藤元己³・阪口翔太¹ (1:京大・人環, 2:旭川市北邦野草園, 3:東大・総合文化)
- P-43^{*} **伊吹山に自生するヨーロッパ原産帰化植物の移入経路—イブキノエンドウの分布調査および遺伝子解析—** 中島優介^{*1}・久保直輝²・田畑諒一³・大槻達郎³・首藤光太郎⁴・野間直彦²・原田英美子² (1:滋賀県大院・環境, 2:滋賀県大・環境, 3:琵琶湖博物館, 4:北海道大・総合博物館)
- P-44^{*} **日本産フキ (キク科) の系統的位置および遺伝的多様性** 橋本 環^{*1}・井上侑哉²・坪田博美²・嶋村正樹² (1:広島大・院・理, 2:広島大・院・統合生命)
- P-45 **カワツザクラはなぜ早咲きなのか? -花発生からのアプローチ-** 山田さくら^{*1}・若杉祐香¹・岩元明敏¹ (1:神奈川大・理・生物)
- P-46^{*} **絶滅危惧種マダイオウと外来種エゾノギシギシの交雑による遺伝的攪乱の検討** 上村隆道^{*1}・藤井伸二²・岩坪美兼³・牧雅之⁴ (1:東北大・院・生命, 2:人間環境大・人間環境学, 3:富山大・理・生物, 4:東北大・植物園)
- P-47^{*} **オオバヤシャブシ根粒内と土壌に見られる窒素固定菌フランキアの伊豆諸島における多様性** 茂木真珠乃^{*1}・牧雅之² (1:東北大・院・生命, 2:東北大・植物園)
- P-48^{*} **キチチタケ (ベニタケ科) の DNA 情報を用いた隠蔽種の探索** 岩切彩夏^{*1}・丸山厚吉¹・村上哲明¹・佐藤博俊² (1:首都大・牧野, 2:京都大・院・人間環境)
- P-49^{*} **小笠原固有種オオシラタマカズラの二型花柱性とその繁殖に関する研究** 宮川彩花^{*1}・菅原敬² (1:首都大・院理・生命, 2:首都大・院理・牧野)
- P-50^{*} **宿主特異性は菌根菌の外来樹種への感染を制限するのか** 杉山賢子^{*1}・佐藤博俊² (1:京都大・院・人環, 2:京都大・院・人環)
- P-51^{*} **西表島の生葉上地衣類相** 宮澤研人^{*1}・大村嘉人²・山岡裕一³ (1:筑波大・生命環境・生物資源, 2:国立科博・植物, 3:筑波大・生命環境系)
- P-52 **ベトナム中部高原地帯における維管束植物の多様性評価** 小栗恵美子^{▼*1}・田金秀一郎²・須貝杏子³・陶山佳久⁴・Bui Hong Quang⁵ (1:東京学芸大・自然・生命科学, 2:鹿大・博物館, 3:島根大・農生命系, 4:東北大・農, 5:ベトナム生態学生物資源研究所)
- P-53 **九州産ヨメナ類の分類学的再検討** 高尾和寿^{*1}・副島頭子² (1:熊本大・理・生物, 2:熊本大・院・先端科学)
- P-54^{*} **菌従属栄養性の配偶体世代をもつシダ植物** オオハナワラビ属に共生する菌根菌相の解析 加藤主暉^{*1}・海老原淳²・番場大¹・綿野泰行¹ (1:千葉大学・院・理, 2:科博・植物)

- P-55★ **遺伝子水平伝播による根粒菌 Partner quality variation の創出** 番場大*¹・青木誠志郎²・梶田忠³・瀬戸口博明⁴・綿野泰行⁵・佐藤修正⁶・土松隆志⁵ (1:千葉大・院・理, 2:東大・院・理, 3:琉大・熱生研・西表, 4:京大・院・人環, 5:千葉大・理, 6:東北大・院・生命)
- P-56 **サハリン島の石灰岩山塊ワイダ山の植物：北海道の希少種との分類学的問題** 田村紗彩*¹・Svetlana I. Chabanenko²・Alexander A. Taran²・土屋さくら³・中村剛⁴ (1:自然研, 2:サハリン植物園, 3:北海道大・院・農, 4:北海道大・北方圏・植物園)
- P-57 **接合藻ヒメミカヅキモにおけるゲノム量の多様性** 土金勇樹*¹・川口也和子¹・上原浩一²・土松隆志¹ (1:千葉大院・理, 2:千葉大・国際教養)
- P-58★ **オオカワヂシャ除去に伴うカワヂシャの訪花昆虫相の変化** 森優也*¹・芹沢俊介²・柿嶋聡³・常木静河¹ (1:愛教大・生物, 2:愛知みどりの会, 3:科博・分子セ)
- P-59 **日本産ヒカゲノカズラの再検討** 芹沢俊介*¹・近藤智也²・加藤淳太郎² (1:愛知みどりの会, 2:愛教大・生物)
- P-60 **長野県植物誌改訂に向けた活動紹介** 藤田淳一*¹・大塚孝一¹・尾関雅章²・千葉悟志³・佐藤利幸¹・中山湧¹ (1:長野植研, 2:県環境研, 3:大町山博)
- P-61 **多様な環境に適応したキク科ヤマジノギク種群および近縁種の遺伝的關係** 中川さやか*¹・土畑重人¹・山崎皆実²・阪口翔太³・倉田正観⁴・伊東拓朗¹・永野惇⁵・瀬戸口浩彰³・井鷲裕司¹・副島頭子⁶・伊藤元己⁴ (1:京大・院・農, 2:熊本大・院・自然科学, 3:京大・院・人間環境, 4:東大・院・総合文化, 5:龍谷大・農, 6:熊本大・院・先端科学)
- P-62★ **シオン属 Aster における葉緑体全ゲノムを用いた系統解析と比較解析** 高添清登*¹・伊藤元己²・副島頭子³ (1:熊本大・理・理, 2:東京大・院・総合文化, 3:熊本大・院・先端科学)
- P-63★ **クズとその単食性昆虫オジロアシナガゾウムシの比較系統地理学的解析** 菊池誉史*¹・藤井伸二²・牧雅之³ (1:東北大・院・生命科学, 2:人間環境大・人間環境, 3:東北大・植物園)
- P-64★ **生物地理学的スケールでの植物の共起を決める要因：群集生態と生物地理からのアプローチ** 川崎七海*¹・中臺亮介²・西田佐知子³・大西亘⁴・山本薫⁵・岩崎貴也¹ (1:神奈川大・理, 2:東大・院・農, 3:名古屋大・博, 4:神奈川県博, 5:横須賀市博)
- P-65 **ミャンマー産地衣類の DNA バーコードによる同定の可能性** 大村嘉人*¹・杉元美友²・田中伸幸¹・Mu Mu Aung³ (1:科博・植物, 2:茨城大・院・農学, 3:ミャンマー・森林研)
- P-66 **クロバナヒキオコシはどのように多様な訪花者を獲得しているか** 星広太¹・板垣智之*¹・青柳優太^{1,2}・酒井聡樹¹ (1:東北大・院・生命, 2:九州大)
- P-67★ **ヤマアジサイ (広義) における種内分化とその起源に関する分子系統地理学的解析** 村上将希*¹・上町達也²・藤井伸二³・牧雅之⁴ (1:東北大学・理・生物, 2:滋賀県立大・環境科学, 3:人間環境大・人間環境, 4:東北大・植物園)
- P-68 **日本新産種コケイランモドキに関する新知見及び生育地の現状** 高島路久*¹・山下由美²・遊川知久² (1:(株)緑生研究所, 2:国立科博・植物園)
- P-69 **キク科ノボロギクの「しいな」形成の機構** 吉田祥太*¹・遠藤泰彦¹ (1:茨城大・院・理工・生物)
- P-70 **高知県内のミズキンバイは危機的な状況にある** 稗田真也*¹・内藤麻子²・野間直彦¹ (1:滋賀県大・環境, 2:和歌山県立自然博物館)
- P-71 **日本および韓国産アオウキクサ *Lemna aoukikusa* とナンゴクアオウキクサ *L. aequinoctialis* の遺伝的關係** 李裕梨*¹・志賀隆² (1:新潟大学大学院自然科学研究科, 2:新潟大学教育学部)
- P-72★ **エゾベニヒツジグサはヒツジグサの色違い？：日本産スイレン属植物 (スイレン科) の分類学的再検討** 内藤芳香*¹・首藤光太郎²・加藤将¹・志賀隆¹ (1:新潟大・教育, 2:北海道大・総合博物館)
- P-73 **タイ北部 & 中国雲南省産ツユクサ科植物に関する細胞分類学的研究** 池田博¹・山本伸子²・李忠建³・布施静香³・田村実³ (1:東大・博, 2:千葉県庁, 3:京大・理)
- P-74 **学生による大規模・植物標本のデジタル画像化とその方法** 堀内保彦*¹ (1:NPO 法人フィールド)
- P-75 **タンポポ調査・西日本 2020 について** 鈴木武*^{1,2}・木村進³・狩山俊悟⁴・小川誠⁵ (1:兵庫県大, 2:兵庫県博, 3:大阪自然環境保全協会, 4:倉敷市博, 5:徳島県博)
- P-76★ **本州・四国産アサツキ類の遺伝的多様性** 伊藤巖*¹・布施静香¹・高山浩司¹・林一彦²・田村実¹ (1:京都大・院・理・植物, 2:大阪学院大)
- P-77★ **Identification of evolutionarily significant units in *Dioon sonorensis* leads to the description of *Dioon vovidesii*, a new cycad species from Northwestern Mexico** Gutiérrez-Ortega José Said*¹・Jiménez-Cedillo Karen²・Pérez-Farrera Miguel Angel³・Martínez José F.⁴・Molina-Freaner Francisco⁴・今井涼介⁵・津田吉晃⁶・松木悠⁷・陶山佳久⁸・綿野泰行¹・梶田忠⁵ (1:千葉大・院・理学, 2:UNAM, Mexico, 3:UNICACH, Mexico, 4:IE, UNAM, Mexico, 5:琉球大・熱生研・西表, 6:筑波大学・山岳・菅平, 7:東北大・院・農学)